

## 査読付き学術雑誌への投稿者向けセミナーの実施について



**査読付き学術雑誌の  
掲載を勝ち取る**

加登豊 名古屋商科大学大学院教授 神戸大学名誉教授  
松尾貴巳 神戸大学大学院経営学研究科教授  
安酸建二 近畿大学経営学部教授  
岡田幸彦 筑波大学大学院システム情報工学研究科教授  
船越多枝 大阪経済大学経営学部准教授  
喜田昌樹 滋賀大学経済学部 教授

2024年6月15日(土)「査読付き学術雑誌の掲載を勝ち取る」というテーマで、査読付き学術雑誌への投稿に関するセミナーを実施することになりました。参加を希望される方は、下記のQRコードにアクセスし、Google Formsの申込書に必要事項を記入してください。

(申し込みQRコード)



日時：2024年6月15日(土) 10:00-17:00

(セミナー終了後、懇親会を開催する予定です)

開催場所：福岡大学七隈キャンパス 中央図書館多目的ホール(1階) (セミナーの性格上、会場にお越しいただくことを強くお勧めしますが、リモートでの参加も可能となる予定です)

対象者：査読付き学術雑誌への投稿について関心を持つ研究者・大学院生・社会人のみなさん（本セミナーやセミナーへの参加についてのお問い合わせは、加登豊

（yutaka\_kato@nuoba.ac.jp）までお願いします）

講師：加登豊・松尾貴巳・安酸建二・岡田幸彦・船越多枝・喜田昌樹

セミナー参加料：無料

（参加者には、70 ページを超えるスライド資料が配布されます）

・懇親会：17：30-19:00 会場：福岡大学 スカイラウンジ(文系棟 16 階)

参加費 4,000 円（当日、会場でお支払いください。申し込みいただき、未参加の場合は、同額をキャンセル料として徴収させていただきます）

**【懇親会の申込み】下記よりお申し込みください。**

<https://forms.gle/zDtntsumcnUZdr6QA>

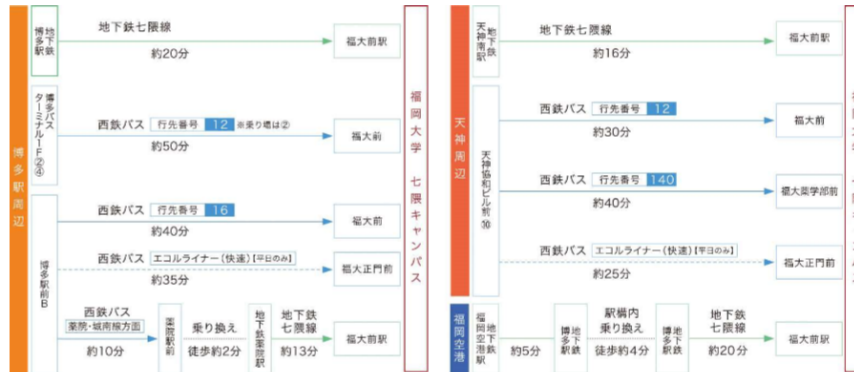
学内マップ



福岡大学図書館 (学術情報課)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号 Tel:092-871-6631/Fax:092-865-3794

大学までのアクセス



※時間帯によって交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。  
 ※バスは行先番号が同じでも行先が異なる場合がありますので、バス正面の行先(経由地)をご確認ください。  
 ※公共交通機関の運行状況に急変が生じる場合があります。最新の情報は、以下ウェブサイト等からご確認ください。  
 ●地下鉄に関する情報 …… 福岡市交通局 <https://subway.city.fukuoka.lg.jp/>  
 ●バスに関する情報 …… 西鉄バス <https://www.nishitetsu.jp/bus/>

【高速道路】  
 唐津方面からの場合  
 西九州自動車道(福岡前原道路)から都市高速道路環状線に入ります。野芥ランプで降りた後、福大トンネル出入口の手前を右折し、梅林中学校入口を左折します。500mほど直進した後、福岡大学病院東口交差点を右に進みます。  
 北九州および福岡県外(大分・熊本方面など)からの場合  
 九州自動車道の太宰府IC(インターチェンジ)から都市高速道路に乗り、月隈JCT(ジャンクション)を左折します。薬草ランプで降り、国道202号線(福岡外環状道路)を2kmほど直進して福大トンネル出入口手前から右折し、福岡大学病院東口交差点を右に進みます。

(開催趣旨)

研究者を目指す大学院生（OD を含む）査読付き論文を数多く持つことが、就職には不可欠です。また若手・中堅の研究者も、昇格や移籍だけでなく科学研究費補助金を含む競争的研究資金の獲得のために、自身の研究論文を査読付き学術雑誌に掲載することが必要です。また、MBA 取得を目指している社会人大大学院生や修了生の皆さんも、自らが取り組んだ研究成果を学術論文として完成させることに関心を有しておられると思います。

このセミナーでは、みなさんの論文を広く多くの方々目に触れる形で公表することの意義、公表の手順、査読制度に対する理解、査読コメントへの対応法などについて平易に説明します。奮ってご参加ください。講師はいずれも、数多くの投稿と論文掲載経験を有するほか、国内外の研究雑誌の編集委員長・委員や査読者として活躍しているの方々です。セミナーの概要は以下に示すとおりです。

- ・セミナー開催目的
- ・論文公表（掲載）のメリット
- ・査読制度（レフリー制）とは何か
- ・査読制度の歴史
- ・査読プロセスを理解する（投稿→査読レポート受取→レポート対応と論文修正→再度投稿→受理・不受理が決定するまでこのプロセスが繰り返される）
- ・「査読ゲーム」のプレイヤーたち：投稿者、査読者（レフリー）、雑誌編集委員
- ・投稿前の準備と心構え
- ・投稿先雑誌の決定と決定にあたって考慮すること
- ・査読コメントへの対応方法
- ・(特に) 社会人大大学院生（修了生）へのアドバイス
  - ・投稿ルールに精通する
  - ・デスクリジェクト（即時不受理を回避する）
  - ・MBA 論文と研究論文の異同を正しく理解する
  - ・投稿先雑誌の特徴を理解する（管理会計領域の 5 雑誌）
    - ・『原価計算研究』
    - ・『経営会計レビュー』
    - ・『メルコ管理会計研究』
    - ・『管理会計学』
    - ・『会計プロGRESS』
- ・質疑応答
- ・懇親会

お問い合わせおよび申し込みは、加登豊 (yutaka\_kato@nucba.ac.jp) までお願いします。

なお、本セミナーは、「管理会計研究における査読制度の高度化を図る諸方策に関する総合的研究」（研究代表者：加登豊、一般財団法人牧誠財団 2023 年度第一次研究助成 A (I)）の一環として実施するものである。